

Molhos Marutti: para cada receita, um molho especial.



MARUITI  
www.marutti.com.br

DIRETOR PRESIDENTE  
RAUL M. TAKAKI

JORNALISTA RESPONSÁVEL  
TAKAO MIYAGUI

# ニッケイ新聞

NIKKEY SHIMBUN

Rua da Glória, 332 - CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Tel. (11) 3340-6060 - www.nikkeishimbun.com.br

国内 海外 引越の日通

通 11-3583-3882

ANO XX - Nº 4882 SÃO PAULO, SÁBADO, 18 DE NOVEMBRO DE 2017 R\$ 4,00

## 改憲議論前進呼び掛け

### 首相「与野党の枠超え」 所信表明、防衛力強化

【共同】安倍首相は17日、特別国会での首相指名を受けた第4次安倍内閣発足を踏まえ、衆参両院の本会議で所信表明演説を行った。憲法改正に向け、議論前進への意欲を強調。改憲を含め「与野党の枠を超えて、建設的な議論を行い、共に進んでいこう」と呼び掛けた。核・ミサイル開発を進める北朝鮮の挑発激化に備え、ミサイル防衛体制など防衛力の強化を打ち出し、教育無償化への決意も表明した。

【共同】憲法改正の議論も前に進むことができると確信する。と訴えた。北朝鮮情勢に関し「わが国を取り巻く最も厳しい環境は戦後、最も厳しいと言っても過言ではない」と指摘した。「北朝鮮の挑発がエスカレートする中、あらゆる事態に備え、強固な日米同盟の下、具体的行動を取っていく」とも述べた。社会保険や経済分野では、少子高齢化の克服に向け「力強く踏み出す」と明言。幼児教育の無償化について「一気に進めたい」とし、待機児童解消へ受け皿整備を前倒しで進める必要性を説いた。企業の競争力を高める「生産性革命」と教育無償化などの「一人づつ革新」を掲げた。



衆院本会議で所信表明演説を行う安倍首相=17日午後(共同)

週明けの20日に衆院で所信表明に対する各党の代表質問が始まり、議論が本格化する。首相は森友、加計学園問題を巡る野党の批判をかわし、今国会での帯引きを狙う。改憲について、10月の衆院選で安倍政権下での実現に向けた「改憲勢力」が国会発議に必要な三分の二以上の議席を確保。首相は来年1月召集の通常国会での自民党改憲案提示をにらみ、党内議論や公明党との調整を促進したい考えだ。首相は演説で、さまざまな政策での与野党論戦について「互いに知恵を出し合い、共に困難な課題に答えを出していく」とし「そうした努力の中

### 日産無資格検査38年前から

#### 栃木工場、国交省に報告

【共同】日産自動車は17日、新車の無資格検査問題と再発防止策をまとめた報告書を国土交通省に提出した。38年前の1979年から栃木工場(栃木県上三川町)で行っていた可能性がある。正規検査員の不足と規範意識の薄さが原因と結論づけた。横浜市の本社で記者会見した西川広人社長は謝罪し、自身の月額報酬の一部を自主返上したと説明したが、進退に関わる責任の取り方を否定した。西川氏は不正に関し「係長以下で行われた現場の習慣」として経営陣の把握は認めなかった。長らく社長を務めたカルロス・ゴーン会長の経営が原因ではないとも述べた。ゴーン氏は会見に姿を見せず、信頼回復に向けた姿勢を問われそうだった。石井啓一国交相はこれに先立つ閣議後の記者会見で、報告書を踏まえ「厳正に対処したい」と述べた。刑事告発も含め対応を検討する。日産は長年にわたり国交省の監査などで不正発覚を逃れる行為もあり、組織的な

虚偽報告や妨害があったと判断されると2億円で罰金の科せられる。国交省の奥田哲也自動車局長は西川氏に「由々しき事態だ」と懸念を伝えた。報告書によると、無資格検査は90年代には常態化していた。主力の追浜工場(神奈川県須賀川市)では、昨年の小型車業務が繁忙化したと、今年9月の国交省による工場への立ち入り検査では、事実と異なる説明や関係資料の一部削除などの隠蔽行為があった。正規検査員になる試験に配布する不正もあつた。無資格検査があったと当初説明した全国6工場のうち、グループのオートワークス(東京都府中市)では不正は確認されなかった。再発防止策として、正規検査員を80人以上増やし、検査場に無資格者が出入りできないよう顔認証で管理する。西川氏は一部報酬の自主返上を10月から来年3月まで続ける。具体的な金額は明らかにしなかった。問題の検証は弁護士でつくる第三者チームに依頼。ゴーン氏を含む役員12人と、検査業務に関わる役員ら490人に聞き取りを実施した。



報告書の提出を受ける西川広人社長=17日午後、横浜市無国交省に提出した報告書を見ながら記者会見する日産自動車社長西川広人社長(共同)



Hawaií

Destino perfeito para quem gosta de calor, praias e surf. As famosas praias paradisíacas do Havaí esperam por você.

Consulte-nos para saber mais!

1949 TUNIBRA TRAVEL renovando e realizando suas viagens!

Informações e Reservas: (11) 3346-8200  
www.tunibra.com.br | tunibra@tunibra.com.br

\*Traga esse anúncio e ganhe um brinde no fechamento da sua viagem conosco.



willfon 主催

美川憲一  
チャリティーコンサート  
2018年5月13日(日)  
ブラジル日本文化福祉協会大講堂

willfon主催  
美川憲一  
チャリティーコンサート決定!!

2018年5月13日(日) 日本文化福祉協会大講堂

ブラジル日本移民110周年の記念事業として正式に認可されました。

110 Anos da Imigração Japonesa no Brasil  
ブラジル日本移民百周年

今回もブラジル日系社会への貢献ができますよう、たくさんの方々にお集まりいただきたいとお願い致します。

WILL 株式会社

製品のお問い合わせは J-VISION まで Tel:(11) 3203-0205 e-Mail: jvision2016sp@gmail.com

神戸港のメリケンパークに立てられたアスナロの巨木=17日午前

【共同】神戸市に巨大クリスマスツリーを立て、阪神大震災からの復興や再生のシンボルにするとのプロジェクトで、アスナロの巨木が17日、展示場所である神戸港のメリケンパークに立てられた。鉄製の大きな鉢に据え付けられると、見守った市民から拍手が上がった。アスナロは10月に富山県水見市で根から掘り出され、高さ約30メートル。今月13日に神戸港のポートアイランドに到着し、運搬のために折り曲げた枝を広げる準備作業をした。メリケンパークに船で移され、クレインで陸揚げ。午前9時半ごろ八角形の鉢に入った。クリスマスシーズンに世界的な注目を集める米ニューヨーク、ロックフェラーセンターのツリーを超える高さ世界一を目指す。12月2日から26日まで点灯される。

第二十三回ブラジル紅白歌合戦  
23º BRASIL KOHAKU UTAGASSEN

Edição pré - comemorativa dos 110 Anos da Imigração Japonesa no Brasil

110 Anos da Imigração Japonesa no Brasil  
ブラジル日本移民百周年

ENTRADA 1 KG DE ALIMENTO NÃO PERECÍVEL Não Compulsório

Musica ao Vivo NAK BAND

Realização: INSTITUTO NAK DO BRASIL - INB  
Apoio: Consulado Geral do Japão em São Paulo  
Data: 03 de dezembro de 2017 - Início: 9h00  
Local: BUNKYO - Sociedade Brasileira de Cultura Japonesa e de Assistência Social  
Endereço: Rua São Joaquim, 381, Liberdade, São Paulo, SP

www.nikkeishimbun.com.br  
ニッケイ新聞  
【営業時間】  
月曜～金曜日: 祝日を除く  
午前9時～午後4時  
(11) 3340-6060  
Rua da Glória, 332  
Liberdade  
CEP 01510-000  
São Paulo - SP  
【購読】  
nikkeishimbun@yahoo.com.br  
【広告】  
anuncio@nikkeishimbun.jp

ご契約者様ペアで  
ご招待

美川憲一  
チャリティーコンサート  
ブラジル日本文化福祉協会大講堂

2018年5月13日

世界中通話無料のTV電話  
(willfonM 同士)

日本のテレビが見られる!! 46局  
NHK、民放、BS、CS放送  
LIVE & 2週間前までの番組を視聴可能

インターネットにつなぐだけ!!

Wi-Fi 対応 HDMIケーブルでテレビと簡単に接続できます。

willfon M willfon K willfon S

スマートフォンでも楽しめます!!

お問い合わせは  
J-VISION  
Tel:(11) 3203-0205  
e-Mail:jvision2016sp@gmail.com  
Rua Galvão Bueno, 412 Conj.58/59 Liberdade-São Paulo-SP

# ROTA 2030 来年からの実施を先送りか

## EUとの交渉に配慮？ 国内自動車業界の要請も

連邦政府は16日、今年末で期限が切れる国内自動車産業活性化計画「Inovar-Auto (I計画)」に代わり、来年から導入される予定だったRota2030 (R計画)の実施を、南米共同市場(メルコスール)と欧州連合(EU)との間で進行している通商交渉の締結まで先送りする意向を示した。17日付フォーリア紙が報じた。

## 「財相が反対する」と暗喩

今年12月31日以前に期限切れとなるI計画は、国産車と輸入車との工業製品税(IPI)の税率引き上げを伴っている。EUや日本は同計画導入後から、この税率引き上げに差を付けた。国内製造車でも国産部品を一定割合以上使用しなかつたら、IPIの税率を引き上げたりしている。世界貿易機構(WTO)に訴えていた。WTTOは8月にEUなどの言い分を認め、伯国に制裁を課した。



テメル大統領 (Marcos Corrêa/PR)

これを認め、立案されたのがR計画だ。同計画では、国産車と輸入車に課すIPIを一律10%ポイント上げた上、燃費や安全性の高さ、調査・開発のための投資といった基準を満たした企業には、最大10年間、IPI減額を認めると定めた。ただそれでは、伯国内に生産拠点を移す企業は、IPI減額を受けられない。業界はI計画で行

われていた。政府による15億に及ぶ調査研究費補助継続も求めており、IPI減額を条件に企業に調査費を負担させる案に反対している。自動車業界の代表者は、14日にテメル大統領、メイレス財相、マルコス・メイレイラ閣僚らと会談した。R計画の実施を求め、R計画の実施からの実施を確約は出来ないとする政府側の隔たりは埋まらなかった。

P1減額のための諸条件を満たす事が出来ず、伯国内での自動車販売において、伯国企業との競争で不利を及ぼすため、EUとの新たな火種となりかねない。伯国政府が懸念するこの点で、R計画はI計画の焼き直しと解されれば、メルコスールとEUの通商交渉を阻害する要因になりかねない。関係者もこのように見ている。

本真でも報じた元リオ州知事のセルジオ・カブラル氏は、この1年で最も報じられることになった政治家の一人だ。R計画の導入は、伯国に期待される好景化の好材料だが、R計画の導入に反対し、18年予算案に組み込まれていない財相の存在を暗喩したという。

となつては、同氏の存在は、資金洗浄で共犯して逮捕されたかつての世界長者番付上位の大富豪、エイケ・バチスタ氏と共に、あの時代の悪い象徴となつている。観も否めない。それにしても、これまでにも、この2人がラブラ政治家の一人だ。R計画の導入は、伯国に期待される好景化の好材料だが、R計画の導入に反対し、18年予算案に組み込まれていない財相の存在を暗喩したという。

だが、来年2018年の聖市は最大の連休になる。国、もしくは市の祝日が月曜、もしくは金曜にあたるために3連休となるタイミングが5回もあるためだ。とりわけ、9月以降は3ヶ月連続でそれが起きている。今のうちに3連休をフル活用するもの一つの手だ。

強盗犯を追跡していた警察は、容疑者の車と、イヴァン・セザンが運転していた車を混同し、射撃。車は少なくとも20人自身も首筋に弾を受けた。イヴァン・セザンは、その途上で帰らぬ人となった。

## 警察が伯人女性を射殺

ヴァーリョ・ダ・コスタさん(36)が地元警察に撃たれて死亡したと、16、17日付フォーリア紙が報じた。リスボン都市圏アルマダ市で発生した現金自動引き落し機(ATM)襲撃事件の犠牲者として、女性イヴァン・セザンが射殺されている。

この10年間だけ見ると、この年代の男性の死者は、聖市の36.5%を占め、リオ州、エスピリトサント州、サンタカタリーナ州、北東部と北部では、バイア州の171.3%増など、軒並み増加している。南東部や南部では若いうちの死者減少は雇用や社会格差の改善を反映しているが、失業率が高くなり、社会格差も大きくなっている。

## 10年間で死者25%増加

医療の発達や高齢化を反映

伯国地理統計院(IBGE)が14日、2016年の死者数は127万898人で、2006年の101万9393人と比べて24.7%増えたと発表。これは、医療の進歩や予防接種の拡大、衛生状態改善などの実と見られる。

他方、1976年は死者全体の29.1%のみだった65歳以上の死者の数は、2006年以降は50%を下らなくなった。2016年には58.5%に及んで、伯国でも高齢化が進んでいる。男性と女性の死亡率を比べると、女性の死亡率は常に女性より高い。特に差が出るのは若人達で、殺人や交通事故、水没、転落死といった外的要因による死に限定すると、20歳の男性が25歳になる前に死ぬ可能性は、20歳の女性がそのよりも11倍も高い。1976年の割合は4.6倍だったから、この数値は40年間で141.3%も上昇している。

自然死の場合、20歳の男性が25歳になる前に亡くなる可能性は、20歳の女性のそれの2.2倍だ。若くして死亡する要因は、死に極端に高いのは、15歳から20歳までの男性の数がこの40年間で急増した事を反映している。

また、リオを代表したかつての大富豪エイケ・バチスタ氏の資金洗浄計画では5500万レアルを受け取っている。同氏への賄賂は3億1850万レアルが国外の隠し口座に送られた。1100万レアルが宝石、970万レアルが不動産に形を変えていた。同氏の妻と弁護士のアドリアナ・アンセルモ氏は架空請求書の作成に携わっており、判決前に不正請求がある。同州での汚職は五輪組織委員会や同州会計検査院などにも及んでおり、14日にはジョージ・ピアニ州議会議長ら、MDB州議3人が逮捕された。手数は高い。

9月に聖市サンミゲル・パウリスタで起きた幼女2人の殺人事件に関する疑いの叔父が殺害された。17日付フォーリア紙が報じている。

ベアトリス・モレイラ・ドス・サントスとセヴェーニョ・ポルトゥガール(共に3歳)は9月24日に行方不明となり、10月12日に、近所に放置されていた車の中から腐乱死体となって見つかった。

この事件では10月20日に容疑者2人が逮捕されたが、10月31日にはベアトリスちゃん、容疑者の一人、唯一の容疑者を伴い、殺害の現場再現作業を行った。

## リオ州汚職 カブラル元知事実刑300年？

## 逮捕から1年、約4億レアル

容疑などで逮捕された。その時の容疑は14年のW杯のためのマラカナン・スタジアム改修工事などに絡むもので、その後も、リオ州石油化学コンビナート(Comerj)建設事業絡みの収賄など、数々の疑惑が噴出した。

発を受けた。現時点で判明している収賄額は3億8600万レアルで、4億レアルを超えることも予想されている。現在までに判決が下った裁判は3件で、そこで受けた実刑判決の年数は合計72年(最長の件で45年)となっている。

判決を受ければ、実刑判決の合計は300年は下らないという。2007年から14年4月まで州知事をつとめたカブラル氏が、定期的にW杯やリオ五輪に際して都市計画に伴う事業での収賄が目立つ。取崩しが最も多かったのは、バス会社からなるリオ州乗客輸送会社連盟(フェトランスポール)による1億2280万レアルの収賄だ。

また、市警は16日、容疑者の一人、唯一の容疑者を伴い、殺害の現場再現作業を行った。



カブラル被告 (Fabio Rodrigues Pozzebom/ Agência Brasil)

マラカナン・スタジアム改修やファヴェーラ改造のための経済活性化計画(PAC)、高速道路建設、地下鉄4号線計画などでは、ゼネコ企業から契約金の5%の手数料を賄賂として受け取っていた。ラウア・ジャット作戦で判明した、ペトロbras絡み事業契約で各政党が受け取った13%と比較しても高い手数料だ。

また、市警は16日、容疑者の一人、唯一の容疑者を伴い、殺害の現場再現作業を行った。

また、市警は16日、容疑者の一人、唯一の容疑者を伴い、殺害の現場再現作業を行った。

また、市警は16日、容疑者の一人、唯一の容疑者を伴い、殺害の現場再現作業を行った。

17日、リオ州元知事のセルジオ・カブラル被告(民主運動党・PMDB)が逮捕された。伯国政治家史上、最大級の汚職犯罪を起したと目される。同氏の罪状を17日付フォーリア紙の記事に基づいて振り返る。

## W杯と五輪工事を悪用

2016年11月17日に行われた、ラウア・ジャット作戦第37弾のカルカッタ作戦で、収賄

また、市警は16日、容疑者の一人、唯一の容疑者を伴い、殺害の現場再現作業を行った。

また、市警は16日、容疑者の一人、唯一の容疑者を伴い、殺害の現場再現作業を行った。

また、市警は16日、容疑者の一人、唯一の容疑者を伴い、殺害の現場再現作業を行った。

美しい自然のままの島 イーチャ グランテ!!

新年の1月21日~1月24日に... 島に行ってみませんか?

宿所: ポウザーダ・ド・プレット

美味しい食事 美しい自然

《パック内容》

- 観光バス・車内サービス
- 宿泊ホテル(全食)
- 日本語添乗員
- 旅行保険

お1人様・ツインルーム

Rs 1100,00

ニッケイ新聞社 15周年記念

お問合せ・お申込は(11)3340-6060

JAPÃO TRADICIONAL 2018

"Pacote de 17 dias" VIA DUBAI

- ◆25, 26, 27, 29 e 30 de março
- ◆1, 2 e 3 de abril; 14 de maio
- ◆3 e 13 de julho; 11 de setembro;
- ◆15 e 25 outubro

ROTEIRO: Dubai, Tokyo, Kanazawa, Shirakawago, Takayama, Nagoya, Kyoto, Nara, Hiroshima, Miyajima, Himeji, Osaka, Hakone, Monte Fuji e Tokyo.

ALFAINTER TURISMO

Visite nosso site: www.alfainter.com.br

(11) 2187-8989 (SP) sao@alfainter.com.br

(03) 5473-0541 (TOKYO) info@alfainter.com.jp

国際派日本人養成講座 伊勢雅臣

「国良し、民良し、子孫良し」の三方良し経済

高橋洋一「日本を救う最強の経済論」から

経済を成長させる「国良し」、失業率を下げる「民良し」、そして教育投資を通じた「子孫良し」の経済政策。

1. 経済政策の目的は「失業率を減らし雇用を確保すること」

偏向マスコミが「報道しない自由」を發揮し、野党も決して言及しないデータがある。失業率、失業者数の顕著な減少である。

2. 「失業率が高くなるだけで、社会はたちまち不安定化する」

「失業率が高くなるだけで、社会はたちまち不安定化する」と、氏はこれをまた簡潔明瞭に説明する。

3. 失業率を下げる方法

それでは、どうしたら失業率を下げる事ができるのか。高橋氏はこれを第二次大戦前の世界大恐慌から日本経済を救った高橋清の「高橋財政」によって説明している。

5. ヘリコプターマネーで狂乱インフレにならないか?

ヘリコプターマネーが生むもう一つの不安は、そのばらまきが狂乱インフレを引き起こさないか、ということである。

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心もてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読まない兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。

(ニッケイ新聞編集部)

76と低迷を続けている。「4」

財政政策と金融政策のフル活動により、日本経済をデフレから早く脱出させたという点で、世界的な経済学者ジョン・メイナード・ケインズより大膽な脱出策を実施した高橋清は、むしろ海外では高く評価されている。「1, P17」

高橋清がなぜ恐慌脱出に効果を上げたか、を分かりやすく説明する書が「ヘリコプターマネー」だ。たとえば、政府が国債を日銀に売って得た膨大な一円札をヘリコプターからばらまく。一円札を拾った人々は今まで我慢していた服を買ったり、外食をしたりするだろう。

4. 経済成長による税収増

国債を発行してお金をばらまくのでは、国の借金を増やすだけだ、という批判があるだろう。貯蓄を重んじ、借金を嫌う日本国民の質実な気風からは当然の反応である。

6. 経済成長率で世界最下位の「失われた20年」

「失われた20年」とは、平成3(1991)年から日本経済が20年以上にわたって低迷した時期をさす。この前後の世界の中で日本の名目経済成長率ランキングは以下の通りであった。

7. 日本経済に20年来的痛手を与えた日銀の失敗

通貨の供給量が増えれば物価が上がるといのは、部屋の暖房を入れば室温が上がるのと同じ、当然の現象である。だから、快適な室温を保つために暖房の強弱をコントロールするように、物価上昇を適正な範囲に収めるよう通貨供給量をコントロールすれば良い。

8. 「三方良し」の経済学

ヘリコプターマネーとは奇矯な書名だが、実際には金をどうばらまくか、に関しても工夫があるべきだろう。

資はもともとも経済的効果の高い投資である。そして教育投資の成果は将来の世代が享受するのであるから、その費用を国債の形で将来世代が負担するの筋が通っている。

国際派日本人養成講座 伊勢雅臣氏の厳選シリーズ第3弾! 世界が称賛する日本の経営 1冊1000レアル 限定販売 残り30冊!

国際派日本人養成講座 発行人=伊勢雅臣(文責) Mail: ise\_masaomi@gmail.com

【お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340-6060 【郵送でのご注文は日系書店まで】



Defesa Nacional (17/11/2017)

# Premiê japonês promete ampliar capacidade de defesa do país

Em seu primeiro discurso no Parlamento desde que foi reeleito primeiro-ministro do Japão, Shinzo Abe disse que irá aumentar a capacidade de defesa do país em resposta à crescente ameaça da Coreia do Norte. Abe apresentou suas políticas gerais na sessão plenária de sexta-feira. Nas palavras do premiê, “após a eleição da Câmara Baixa no mês pas-

sado, fui escolhido pelos membros do Parlamento para continuar a cumprir os importantes deveres do cargo de primeiro-ministro. Os resultados da eleição mostram a vontade da população de que o governo continue implementado suas políticas através de uma base política estável”. Em referência à Coreia do Norte, Abe disse que a insegurança em volta do

Japão está nos níveis mais graves desde o fim da Segunda Guerra Mundial. Ele disse que junto da comunidade internacional, irá aumentar a pressão sobre Pyongyang para ajudar a resolver a questão de seu desenvolvimento nuclear e de mísseis bem como do sequestro de japoneses nos anos 70 e 80. Ainda nas palavras do premiê “conforme as provocações da Coreia do Norte

aumentam, irei tomar medidas concretas sob a forte aliança nipo-americana em preparação para todas as situações possíveis”. Abe disse também que acredita firmemente que debates sobre a reforma constitucional terão continuidade conforme os membros do Parlamento tentam resolver questões difíceis.

Comentário (16/11/2017)

# Comentário — Renegociações do Nafta e impacto sobre empresas japonesas

Neste Comentário, Tamako Nishikawa, economista sênior do Instituto de Pesquisa Mizuho, fala sobre renegociações do Acordo de Livre-Comércio da América do Norte (Nafta) e o provável impacto sobre empresas japonesas. “Em anos recentes, vêm crescendo os investimentos estrangeiros no México, país integrante do Nafta. Nos últimos cinco anos, mais que duplicou a quantidade de empresas japonesas no país — o total superou mil no ano passado. Muitas delas são fabricantes de autopeças. O México é importante para elas, que, utilizando as suas bases no país, exportam para outras nações da América do Norte. São três os principais benefícios da atuação de empresas japonesas no México. Geograficamente, o país faz fronteira com os Estados Unidos; dispõe de mão de obra barata; e tem

mais de 40 parceiros de livre-comércio em várias partes do mundo, incluindo outros participantes do Nafta. Em consequência das tratativas para renegociar o acordo, os Estados Unidos poderão se retirar do Nafta ou poderá ser elevado o limite aplicado à isenção tarifária. Haverá, então, dificuldades para exportações de veículos isentas de tarifas para outros países da América do Norte por empresas japonesas. Nesse caso, as fabricantes terão de refazer a sua cadeia de fornecedores ou realizar outras mudanças em sua estratégia de negócios. No setor automotivo e em áreas relacionadas, a tarifa aduaneira de 2,5% que os Estados Unidos impõem normalmente sobre carros de passeio é relativamente baixa. Hoje nenhuma tarifa se aplica a carros no âmbito do Nafta. O peso mexicano desvalorizou-se em cerca de 8% desde

meados de agosto, quando começaram as renegociações do Acordo de Livre-Comércio da América do Norte. Mesmo que se passe a cobrar uma tarifa de 2,5% em consequência das tratativas, as fabricantes japonesas poderão compensar o custo extra. Ainda que incluam os custos de uma drástica modificação da sua cadeia de fornecedores, algumas empresas japonesas poderão decidir pela continuidade das exportações a partir do México. No entanto, a tarifa imposta sobre caminhonetes é de 25%, o que viria a reduzir de maneira significativa a sua competitividade nas exportações. Assim, algumas empresas poderão decidir pela transferência das suas bases de produção para os Estados Unidos. Originalmente o propósito de acordos de livre-comércio é tornar estável o ambiente de investimentos para promover trocas co-

merciais e investimentos. Os Estados Unidos exigem que o Nafta seja renovado de cinco em cinco anos. Essa renovação faria, porém, aumentar a incerteza de investimentos e prejudicaria a estabilidade das cadeias de fornecedores. Opuseram-se a essas exigências não apenas firmas do Japão que atuam no México, como também empresas americanas. Não se sabe até que ponto o governo do presidente Donald Trump aceitará opiniões do mundo empresarial dos Estados Unidos e de que modo o chefe de governo vai lidar com o seu compromisso de campanha: aumentar a produção nacional e o emprego no país. Na melhor das hipóteses, o governo americano virá a ceder e alterar a sua atitude rígida.”

Sumô (16/11/2017)

# Grande campeão Hakuho fala sobre incidente envolvendo lutadores de sumô

O grande campeão de sumô, o yokozuna Hakuho, fez um pedido de desculpas por causa dos atos de violência cometidos pelo igualmente grande campeão Harumafuji contra o lutador da base Takanoiwa. Hakuho e outro yokozuna, Kakuryu, estavam entre os lutadores oriundos da Mongólia que participavam de uma confraternização regada a bebidas alcoólicas na noite do dia 25 de outubro, quando ocorreu o incidente. Em conversa com repórteres, na quinta-feira, Hakuho declarou que Harumafuji partiu para a violência contra Takanoiwa - algo que ele não deveria

ter feito. Segundo o grande campeão, Harumafuji não atingiu a vítima com uma garrafa de cerveja, conforme foi veiculado pela imprensa. Pessoas familiarizadas com o incidente disseram que o agressor estava bêbado e advertiu Takanoiwa sobre seu comportamento perante lutadores mais velhos. A vítima continuou a mexer em seu smartphone, o que acabou enfurecendo Harumafuji. Devido aos ferimentos, Takanoiwa está fora do torneio com duração de 15 dias ora sendo realizado em Fukuoka, no oeste do Japão. De acordo com um relatório médico, o

lutador sofreu ferimentos, inclusive fratura craniana, que requerem duas semanas de tratamento.

Harumafuji também está fora do torneio desde terça-feira.



Estas notícias são produzidas pela NHK WORLD RÁDIO JAPÃO. [nhk.jp/portuguese](http://nhk.jp/portuguese)

**Aplicativos gratuitos da NHK WORLD**  
Rádio em português da NHK a qualquer hora em qualquer lugar!

**NHK WORLD RADIO JAPAN** \*Para iOS e Android

Transmissão ao vivo em português e outros 16 idiomas

Clipes de áudio de últimos noticiários e programas

TV em inglês em 24 horas

**NHK WORLD TV** \*Para iOS, Android e Amazon Fire

Coreia do Norte (17/11/2017)

# Trump deverá anunciar se inclui novamente Coreia do Norte na lista de países que patrocinam o terrorismo

O presidente dos Estados Unidos, Donald Trump, deverá decidir em breve se colocará novamente a Coreia do Norte na lista dos países que patrocinam o terrorismo. Sarah Sanders, porta-voz da Casa Branca, disse, na quinta-feira, que o presidente vai anunciar sua decisão ainda na semana que vem. A Coreia do Norte foi incluída, em 1988, na lista norte-americana de países que patrocinam o terrorismo, contudo foi removida em 2008 durante a administração de George W. Bush. O governo de Trump se encontra sob pressão do Congresso para colocar

novamente a Coreia do Norte na lista negra, após o assassinato de Kim Jong Nan, meio irmão do líder norte-coreano Kim Jong Un, ocorrido na Malásia, no mês de fevereiro passado.

## PERFUMARIA TAKEO

たけお店

化粧品専門

二九四一・九三三三

ニッケイ新聞出版、宮坂国人財団・アリアンサ日伯文化連盟協賛  
ブラジル版いよいよ販売開始!  
日ポ生活会話ガイド  
**o Jeitinho no Japão para os brasileiros**  
ブラジル人のためのニッポンの裏技  
Guia Prático para viver no Japão

前版大好評 全巻売り切れ!!

日本語とポルトガル語の勉強にすぐ便利  
面白くて分かりやすい  
画像付き日常生活の会話  
カテゴリー別、辞書付き  
日本の生活ガイドにも

ご注文・お問い合わせ先  
詳しくはニッケイ新聞社 11-3340-6060 担当マリアまで  
郵便でのご注文の方は、●太陽堂 ●フォノマジまで

ニッケイ新聞社 11-3340-6060  
太陽堂 11-3208-6588  
フォノマジ竹内書店 11-3104-3399

特別価格 R\$50

ピラール 第38回校内お話し発表会



お話し大会の参加者、主宰者、来賓のみみなさん

「日本語でボクは変わった」 感極まって号泣する姿も

ピラール・ド・スール 日本語学校主催の「第38回校内お話し発表会」が10月12日、同文協会館で行われた。4歳の幼稚園児から16歳の生徒54人が参加した。

ユタ、かみんちゆが講演 先祖供養の重要性語る

先祖供養の重要性や、仕事内容についてボク達に講演した。講演後は質疑応答の時間が取られた。



座談会の様子

座談会では、ユタの話を聴いた人々が興味を示している。ユタも聞き手と会話を楽しんでいた。

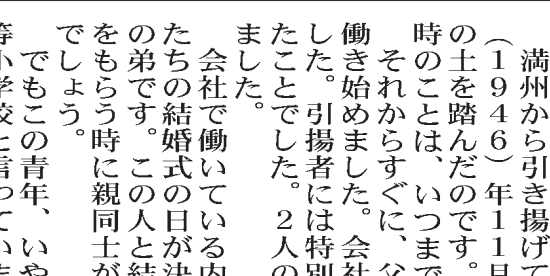
- 座談会に参加した人々の名前と簡単な紹介: かみんちゆ、神の言葉、葉を伝える、だいたい、ま...

史上最年少8歳の王者が誕生 全伯珠算選手権

ブラジル珠算連盟(サス)の争奪戦も行われた。第59回全伯珠算選手権大会が10月29日、サンパウロ天理会館ホールで開催された。

大会では191人の参加者が出場。数年間の練習の成果を競った。午前中はC、Dクラス(7級から15級)クラスごとの総合点問題(見取り算、見取り暗算)、フラッシュ暗算、珠算を競い合った。

アナスピが2年連続優勝 第29回全伯陸上大会



優勝したアナスピ会

アナスピ・ベテランノ会(宮村憲治会長)主催の第29回全伯陸上大会が、9月1日に聖市イピラプエラ区のバス・ギマランエス競技場で開催された。

- 優勝したアナスピ会の成績一覧表: フラビオ(30)、内藤(38)、オ(同)、28、00m24秒、28、00m24秒、28、00m24秒...

「ユタ、かみんちゆが講演」の続き: ユタの話を聴いた人々は興味を示している。ユタも聞き手と会話を楽しんでいた。

「史上最年少8歳の王者が誕生」の続き: 大会では191人の参加者が出場。数年間の練習の成果を競った。

「アナスピが2年連続優勝」の続き: アナスピ・ベテランノ会(宮村憲治会長)主催の第29回全伯陸上大会が開催された。

「回想」 波瀾終戦、そして引き揚げ 浜田米伊

また、これは引き揚げに関した事ではなく、在満中にいつも行っていた事です。秋になり、雑穀物を収穫して家に運んでから脱走する時、キ...

NEOVISIE Oftalmologia 中野眼科 白内障・緑内障・糖尿病や高血圧に対しての網膜病、レーザー光線での近視・遠視・乱視の手術

n kenko hirose 健康食品 プロポリス・アガリクス専門店

CLINICA MEDICA ORIENTAL NAKATA 和桑整骨 法で 寝ちがいが、首・肩・腕の痛み、腰痛、ギックリ腰、坐骨神経痛は

Shiatsu 指圧・整体・鍼灸で 腰痛ヒザの痛み、首の痛み、坐骨神経の痛み

NEOVISIE Oftalmologia 中野眼科 日本語が通じて安心出来るスタッフが対応します。

n kenko hirose 健康食品 プロポリス・アガリクス専門店

CLINICA MEDICA ORIENTAL NAKATA 和桑整骨 法で 寝ちがいが、首・肩・腕の痛み、腰痛、ギックリ腰、坐骨神経痛は

Shiatsu 指圧・整体・鍼灸で 腰痛ヒザの痛み、首の痛み、坐骨神経の痛み

にほん こうりゅうきょうかい しゅうねん

# ブラジル日本交流協会10周年

## 日伯に貢献する人材を育成

### 日本の若者が異文化で成長

ブラジル日本交流協会(神戸保会長)は、研修事業の拠点として10周年を記念する式典を11日、聖市の三重県人会館で開催した。同協会は日伯の懸け橋となる人材の育成をモットーに、日本の青少年をブラジルの企業や団体に派遣し、約一年間の研修を行なう。多くの日本の若者に、異なる環境の中でも成長する機会を与えてきた。



現役研修生とOB・OG

当初はボ語が分からず、会話に苦労した。「互いにどういふ人間か分からないから警戒し合っていた。それに彼らのテンションの高さについていけなかった」と振り返る。作業内容を把握できず、何をすれば分からないと「佐藤はコウモリみたいなじつとしていて」と揶揄された。小突かれることも、「悔しくて悔しくて、他の従業員に劣らたくないという思いで一生懸命、研修に取り組んだ。3カ月くらい経つと作業に慣れてきて、段々と周りに認められてきた」と話す。

式典には当地在住の研修OB、研修生受け入れ企業・団体関係者らおよそ60人が集まった。神戸市長の挨拶の後、元官房長官で前身団体の理事長を務めた藤村修三さんら関係者からの祝辞が代読。

ブラジル日本交流協会(神戸保会長)は、1976年の創設から今年で41周年を迎える。その歴史を紐解くと、1976年のガイゼル大統領訪日時にさかのぼる。日本商工会議所の水野重雄会長と会食の席上、文化交流を目的とした青少年交換留学制度が発案された。今年3月まで同会長を務めていた「この意思は随まっています」。

二宮正人さんは、まさにその時に大統領通訳をしていたとか。ブラジル日本交流協会は2000年にブラジルで法人格を取得した後、10年前から現団体名称で研修事業を行なっている。81年に最初の研修生を派遣し、現在に至るまでに800人以上が派遣されていると、この40年近くの日伯の絆の大事な部分を、この団体が担ってきたことは間違いなく。

聖西地区では15年前、既にその物語の朗読をしてもよいとの方針に変わり、ピラール・ド・スール日本語学校でも多くの生徒が朗読を大いに担当している。

よれば初七日は、四十九日法要は未定。藤村さんは広島県で1923年に生まれた。1927年に両親に連れられて渡伯。サンパウロ州立総合大学哲学科中退。コチア産業組合中央会に勤務。その後ブラジル・サクラ・フィルムへ。

その間、サンパウロ人文科学研究所を創立時から長年支え、1996年から99年までは理事長も勤めた。現在は同研究所顧問。

「第54回お見合い会」が、25日午後1時半から協協5階ホール(Rua Fagundes, 121)で行なわれる。参加費はお見合い会員80円、非会員100円。22日までに申込みのこと。

## 小桜舞子来伯、公演19日

### 「より一休感のある舞台に」

今週日曜日に公演を控えた演歌歌手・小桜舞子さんが16日、聖市のマツバラホテルで記者会見を開き、公演に向けた意気込みを語った。

小桜さんは昨年11月に当地での初公演を成功させており、2年連続の公演となったことについて、「こんなにすぐに再公演が実現するとは思っていませんでした。私はブラジルが大好き。本当に嬉しい」と笑顔で語る。



「ブラジル大好き」と話す小桜さん

「昨年の公演でブラジルの皆さんがすごく盛り上がりだしてくれたのが印象的だった。今回は掛け声のルーツとなる民謡の名曲も披露する予定です。公演は19日14時と19時から2回、文藝大講堂(Rua Sao Joaquina, 38)で行く。A席150円、B席100円、C席80円、60歳以上の人は半額。入場券は当日会場で購入できる。もしくはイングリット・ハビド(Indis://www.ingridsojo.com.br/venda/?id=404#/tickets)でも購入可能。

## 葛飾区射殺事件で訴訟終結

### 20年超禁固、国外犯処罰6件目

2001年に東京都葛飾区で無職の日本人男性を射殺したとされる日系人2人について、日本政府が国外犯処罰を請求し、当地で殺人罪などで有罪判決が出た事件で、聖市のパテラ・フンダ刑事裁判所は9月5日付で、訴訟が終了したことを公表している。これが分かった。二ツケイ新聞の取材に、同裁判所で開かれた陪審の広報担当者も確認した。

この事件は、イトウ被告の頭部の刺青写真を用いた「ヤクザ絡みの殺人」と当地でもグロリーボヤとみられる。この事件は被害者の双子の弟が、暴力団関係に殺害を依頼したとして逮捕され、すでに服役しているほか、伴行に携わったとして暴力団関係者の身柄拘束後の被告人尋問、陪審裁判でも、2人は罪を認めており、「反省している」などと供述している。事件発生から16年余り経過後の判決確定となった。

## 小池シェフの本格お節

ブルーツリー・プレミアム・パウリスタ(Rua Am. Paulista, 707 = Peixinho Comida, 707 = Sao Paulo)は恒例となつた「お節料理」のイベントを来年1月1日13時から開催する。今年も小池信シエフが腕を振るって本格的なお節料理を提供する。国内のホテルで元旦お節料理を提供するのは同ホテルのみ。毎年のようにマナウスやリオなど遠方からの客もいるという。お節料理の他にも国際料理ビュッフェも堪能できる。案内に来社した内村明美さんは、「今年のお節は特別に、小池シエフが厳選した食材を使い、より一層、本物の日本の味が楽しめます」と話した。料金は今年30日まで。



小池信シエフ

予約すれば一人2000リアル(加えて10%の税金)。12月1日以降の予約は2200リアル(加えて10%の税金)。アルコールは別料金。予約は上原さん(電話11-3147-7028、メール vendas.paulista@tree.com.br)まで。問い合わせは内村さん(電話11-99936-8908、メール kakemi@blue tree.com.br)。

**奈良県人会**  
Assoc. Cult. e Rec. NARA Kenjinkai do Brasil  
Endereço: Av. Lins de Vasconcelos, 3390 Vila Mariana - CEP: 04112-002  
TEL: (11) 4288-0555  
\*電話番号が変わっています

**在ブラジル日本大使館**  
【領事班クラーク募集】  
11月30日までに日本語で履歴書を送付下さい。  
要件: 原則、学士以上、十分な日本語及びポルトガル語能力也。  
詳細は当館サイトを参照下さい。http://www.br.emb-japan.sp.jp/nihongo/index.html

**サンパウロ日伯援護協会**  
リベルダーデ医療センター  
日本語で対応します  
受付時間 月～金 07:00～19:00 土 07:00～13:00 人間ドック受付 月～金 07:00～16:00  
人間ドック、検診、内科及び各種専門科、歯科各種健康保険取り扱っています(日本の保健各種)日本発の診断書を発行します  
お問合せ: (11) 3274-6555 ご予約(内科以外の各専門科): (11) 3274-6508 人間ドック: (11) 3274-6495 歯科: (11) 3274-6501  
Rua Fagundes, 121 - Liberdade - São Paulo - SP www.enkyo.org.br

**サンパウロ日伯援護協会**  
日伯友好病院  
最新設備と専門スタッフを備えた日伯友好病院は真心込めた医療をあなたへお届けします  
24時間受付 内科・外科・小児科 整形外科・心臓外科 他  
日本語で対応します 各種健康保険取り扱っています(日本の保健各種)  
日伯友好病院行きバスのご案内 地下鉄Tatuapé駅発172X-10 地下鉄Santana駅発271M-10 Dom Pedro II公園発272N-10  
Tel.: (11) 2633-2200 Rua Pistoia, 100 - Pq. Novo Mundo - São Paulo www.hospitalnipo.org.br

PERFUMARIA TAKEO 化粧品専門 たけお店  
二九四一九三三  
病氣平癒・健康祈願 南米神宮  
R. Estado de Israel, 76 Vl. Clementino - S. Paulo - SP Fone: (11) 5575-4783 www.templaxtoista.org.br

**貸 海の家** ☆☆☆☆  
Aluga-se, Casa de Praia ☆☆☆☆  
P. São Pedro Guarujá - São Paulo  
◎マージャン大会 (Jogo de Baralho)  
◎役員会議 (Reunião de Diretoria)  
◎8～10名 (8～10 Pessoas)  
◎プライベートビーチ (Praia Particular)  
◎原始林 (Mata Virgem)  
Venha visitar! Vale a pena verificar!!  
TEL: (11) 98402-6743 A/C Sofia E-mail: sofia@newjapan.com.br

# 佛立宗 開祖・日扇聖人と誕生200年

## 佛立第26世講有が来伯

### 全伯8カ寺と佛立聖地巡教

本門佛立宗開祖・日扇聖人（長松清風）ご誕生から200年。日本から佛立第26世講有（高須日良上人）と同参者17人が先月27日から今日にかけて慶讃法要に訪伯し、ブラジル本門佛立宗（高崎日現教区長）の8カ寺と佛立聖地を巡教した。10日間その道程はおよそ3千キロにもおよんだ。中央寺院日教寺及びリンス大宣寺以外の殆どの寺院にとっては、およそ40年振りとなる講有の参詣とあって、各地で盛大な歓迎を受けた。



8カ寺と佛立聖地を巡教した講有



当地における本門佛立宗の布教は、笠戸丸移民として渡伯した茨木日水上人（茨木友次郎）とともに始まった。笠戸丸移民を計画した皇國植民会社社長の水野龍が信者だった同宗清雄寺の日教上人を通じて、茨城日水上人が渡伯した。ズモン耕地から各地を経て、36年に聖州グアテマラに上り、今後は全国11カ寺の

## 『日ポ・佛立御教歌要集』発行

### 200年がかりで翻訳出版

28日、最初に訪問したモジ降昌寺では、講有ら一行の歓迎式が執り行われ、およそ600人の信者が参集。式典に際しては、日扇聖人ご誕生200年記念事業の環として「日ポ・佛立御教歌要集（コレイア教伯・佐藤雅江共編）の発刊式が行われ、記念すべき冊子が発行された。

講有が講有に贈呈された御教歌要集は、法華経を中心とした佛立御教集で1772首を収録。四行の詩文形式で訳文がつけられ、韻や音を踏まえたつづき、含意が削がれないよう逐語訳式に則して翻訳された。

目録も設置され、おおよそ20年係りの翻訳作業となった。コレイア教伯は「非常に完成度が高いものが出来上がった」と頷き、当地における本門佛立宗の布教への貢献が期待される。序文には佛立第26世講有高須日良上人、跋文には高崎日現教区長による寄稿文が収められ、初版2千冊が刊行された。



歓迎式では隆昌寺の子供コーラスで迎えられた



モジ・ダス・クルーゼス隆昌寺で信者600人が歓迎



創建から80年を迎えた大宣寺で行われた法要



日扇聖人ご誕生二百年を祝して飾り付けられた中央寺院



奇遇にも29日に誕生日を迎えた講有



昨年交通事故で亡くなった住職3人の一周忌法要

## 3住職供養、後継者続々

### 悲劇の事故死から1年

10月29日、中央寺院日教寺では、日蓮大菩薩のお会式が奉修された。昨年末に交通事故で悲劇的な死を遂げた故フレイレイ伯（40）、故モライス教竜（35）、故オリレイラ教正（44）の3人の一周忌法要が行われた。

その後、パラナ州ロンドリナ出身で二十歳を迎えたカマルゴ妙清師の得度式が行われた。ブラジル本門佛立宗では、女性教務として4人目の事故死したパラナ州ロンドリナ本門法寺の故フレイレイ伯は住職の棺が本堂に納められる際、御題目を唱える妙清師を横切ったその刹那、尼僧となる決意を固めた。若手幹部を一度に三人も失うという大きな失意のなか、亡くなった住職3人の供養のために精進する後継者が後を断たず、中央寺院日教寺の吉川妙善師もこの一年のうちに女性教務となつた一人だ。

指し、その嚆矢として15年に宝塔が建立された。その中央には、戦後70年を記念した広島市と国際連合公認の「平和の鐘」を抱く。原爆犠牲者を偲び、原爆投下時間に合わせて8月5日に行ってきた「平和パレード」は3回目数を数え、今年は約600人が参加。当日には、植田日事上人の法要の後、同パレードが同市の公式行事として制定されたことが発表された。



久保カルロス画家による講有の肖像画が贈呈された

PALAVRAS DO ARCEBISPO

## Takassaky Nitiguen

Arigatougozaimassu.

Há mais de 2600 anos, Buda Shakamuni previu em seus ensinamentos que, no quinto quingentésimo ano após o seu ocultamento, viveríamos uma era de decadência, a chamada Era Mappou. Agora, mais do que nunca, a consciência da paz deve ser semeada, cultivada e mantida por todos nós através da compaixão, mesmo em meio às contradições do mundo.

No momento em que vivemos, neste mundo que nos coloca diante de tantos fatos trágicos acontecidos nos últimos tempos, nós, budistas, devemos ser diligentes. Quando o senso comum se limita a responder atitudes negativas com mais atitudes negativas, devemos assumir a posição de inconformismo e dar uma resposta audaciosa em prol da paz. Somente dessa forma conseguiremos edificar a Terra Pura pregada por Buda. E é isso que a oração Sagrada Namuyouhouhoureguekyou representa. Sem esta verdade, sem este objetivo de vida, tudo de nada valerá.

Em prol do Darma, devemos manter o espírito de compaixão. Em nossos lares, nos

Templos, no trabalho, nas redes sociais, onde quer que estejamos presentes, devemos ser uma boa influência para a comunidade. Esta, sim, é uma atitude indispensável, revolucionária e primordial.

O caminho que percorremos há de ser longo, mas necessário. Devemos fazê-lo movidos pela esperança, e com a determinação tão forte que não abra margem para nenhuma divergência.

Nesse sentido, esperamos que a vinda do 26º Sumo Pontífice tenha proporcionado o incentivo à lapidação espiritual de todos, para que a retidão dos ensinamentos seja mantida.

Com a volta do 26º Sumo Pontífice e caravana com saúde e segurança ao Japão, encerraram-se as nossas comemorações do Bicentário de Nascimento do fundador da Honmon Butsuryu Shu. Aproveito a oportunidade para agradecer os Bispos, sacerdotes, os presidentes e diretores dos Templos, à comissão, e a todos os fiéis que se dedicaram ao máximo para fazer o melhor para recebê-los.

Por fim, rogo para que todos se dediquem nas atividades religiosas com muita saúde para que, em 2020, possamos celebrar as homenagens de 50º Culto Póstumo do Mestre Ibaragui Nissui Shounin, dando continuidade em sua nobre missão de expandir o Darma Sagrado.

Arigatougozaimassu.

16º ARCEBISPO DA HONMON BUTSURYU-SHU DO BRASIL  
Nitigen Takassaky